

【教育活動の名称】 弘済会寄贈本～進路・SDGs 関連本の充実を図る～

【副題】

【学校名】 滋賀県立 長浜北高等学校

1 本校の概要

平成 28 年 4 月に、滋賀県立長浜高等学校と滋賀県立長浜北高等学校の統合により開校し、地域の中核的な普通科高校として今年で開校 9 年目となります。

基礎基本の定着から学びを深め、希望進路の実現に向けて、「考える力」を育てる授業に取り組むとともに、多彩な選択科目を設け、英語教育や ICT 活用の推進にも力を入れています。

学校行事や課外活動においても、自主性や主体性を尊重しつつ規律ある活動を行っています。

2 取り組んだ内容

(1) 進路決定に役立つ本の購入・展示

具体的な職業や学部などの本だけでなく、ここ数年、生徒が関心を持っている資格や具体的な仕事の本、時事関連本まで広い範囲で選書し購入した。またなかなか進路が決められない生徒に寄り添う本も購入し、長北図書館に設置している「進路」コーナーや「仕事や資格の紹介」コーナーに目立つように設置した。



(2) SDGs 関連本（総合的な探究の時間）の充実

近年 2 年生が 2 学期の「総合的な探究の時間」に SDGs をテーマにして学習を行っているが、インターネットも使用しているとはいえ、ネットとは違う情報の強みをもった本の資料がまだまだ不足していた。加えて今年から「各企業の SDGs の取り組み」と探究課題がさらに具体的になったため、参考となる資料が非常に少な

くなってしまった。支援事業が決まってすぐに企業の SDGs の取り組みに関する本を探し購入したため、探究の時間の後半に間に合った。

ネット上でも、一覧で各企業の取り組みが（しかも具体的に）記載してあるものはまだまだ少なく、今回購入した本はその部分を補える資料であったので、各クラスに簡単な紹介プリントを作って配布した。



3 活動の成果

進路関連のコーナーでは、1 年生は文理選択の参考になる図書や、文理選択後それぞれが将来選択できる職業などを分類して展示している本棚など眺めている姿が見られた。2 年生になると、自分の興味のある具体的な仕事や学部の紹介本を实际借りていき、イメージを膨らませている様子である。3 年生は最新時事を紹介した本や、希望進路の本を再読して、小論文や筆記試験に備えている。図書館の入り口近くに設置したため、手に取られやすく、常に生徒がいる人気コーナーになっている。生徒の関心も高く、常に情報の更新が必要なコーナーなので、今回の購入で充実させることができ、生徒も新しい本をよく借りていく。

「SDGs 探究」関連本は購入時期が授業の進度に対して少し遅くなったにもかかわらず、活用する姿が見られた。また 1 年生の「郷土探究」の選択項目に今年から SDGs が入ってきたため、そちらでの利用もあった。探究の時間は 2 学期で終了し、3 学期は 3 年生の小論文や課題でよく SDGs が取り上げられていることから、今後、より一層活用されると思われる。